

## 平成29年度第2回埼玉県東部地域保健医療・地域医療構想協議会 議事概要

### 1 日時

平成30年2月8日（木） 午後2時30分～午後4時00分

### 2 会場

春日部地方庁舎 3階大会議室

### 3 出席者

・協議会委員（別紙名簿のとおり）

委員総数29人 出席25人（代理1名含む） 欠席 4人

・事務局等

管内市・町職員

保健医療政策課、春日部保健所、草加保健所、越谷市保健所職員

・傍聴者

7人

### 4 議事内容

#### （1）第7次埼玉県地域保健医療計画について

資料1により保健医療政策課が説明した。

（質疑等）

・資料1-2の推計値には、サービス付き高齢者向け住宅は入っているか。

→ 想定している。

・埼玉県は介護従事者の採用が困難な状況。建物は作ったが介護士不足により病床が埋まらない、オープンできないということもある。きちんと状況を踏まえたうえで正確な数値を把握し、進め方も慎重に行った方が良い。

・在宅医療提供体制充実支援事業が県補助事業から市町村介護事業へ移行するが、補助金に関して困っている市町村もある。在宅医療の必要性や2025年問題を声高に言っているが計画と予算をマッチングさせないとどうにもならない。

#### （2）第7次埼玉県地域保健医療計画における「圏域別取組」案について

資料2により事務局が説明し、案のとおりとすることで決定された。

（意見等）

・ストレスチェックはよいことだが、現場の産業医は疲弊していることを理解していただきたい。

#### （3）在宅医療部会における事業報告について

資料3により事務局が説明した。

#### (4) 地域医療構想について

資料4により保健医療政策課が説明した。

(質疑等)

- ・さいたま圏域では民間病院も含め多くの病院が参加することで互いの病院の特性を知る機会となっていた。民間病院も含めほとんどの病院を病院説明書作成の対象とするなら、なるべく多くの病院が参加した方が良いと考える。
- ・さいたま圏域で行われた病院説明の取組で悪いと思われることはあったか。
  - 必要性について医師会を通じて働きかけを行ったが、参加しない病院があったことがよくなかった。
- ・他の市町村ではおこなっているのか。
  - 同じような取組はない。北部の圏域では、アンケート調査を検討している。
- ・病院説明書はよいことだと思うが、できることばかりではなく病院の置かれている現状を踏まえたメッセージも伝えられる形としたほうがよい。

#### (5) 新型インフルエンザ等対策の取組状況について

資料5-1により越谷市、資料5-2により草加保健所、資料5-3により春日部保健所が説明した。

#### (6) その他

現委員の任期が平成30年5月末までである旨を説明した。